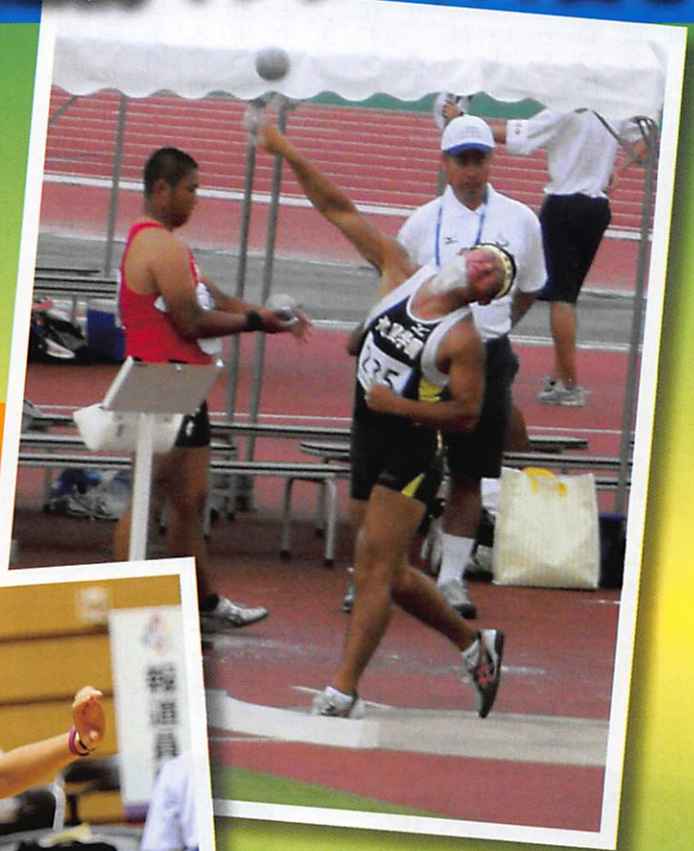


頑張れ九里!

No.28
2008.12

九里学園高等学校部活動後援会報

陸上競技部 32年連続インターハイ出場



卓球部 8度目のインターハイ出場

●発行／九里学園高等学校部活動後援会

米沢市門東町1-1-72 ☎(0238)22-0091 FAX(0238)22-0092

「部活動の真骨頂とは」



部活動後援会会長

後藤 利明

今年度も陸上部と卓球部がインターハイに出場し、また山岳部が東北ミニ国体に参加するなど各部ともそれぞれの目標に向かって大いに活躍しており、大変喜ばしい限りです。これもひとえに、顧問の教職員や保護者の皆様の御指導、御協力をはじめ、部活動後援会関係各位の御支援の賜物であり、衷心より感謝を申し上げます。

この時期になると屋外競技はシーズンオフとなる種目が多いと思いますが、オフの期間の練習密度が来春の成績に直結しますので、課題を持って練習に励んで欲しいと思います。また、屋内競技部又は吹奏楽などの文化部についても、練習をひたむきに継続することによって必ず成績が伸びますので、部員一丸となって取り組んで欲しいと思います。

私は、部活動の目的は「人間形成」にあると考えています。運動部、文化部いずれの部であっても、大会(試合)

での勝利や少しでも上位の成績を目指して厳しい練習を行っています。しかし、勝つことは目的ではなく、それは一つの目標であり、練習は目標を達成するための手段・方法であると言えます。

部は、監督、部長(主将)を筆頭にした組織であり、先輩後輩の上下関係、同年同士など縦と横の信頼関係と規律ある雰囲気、そしてより上位の成績を出すためには厳しい練習が必要となります。練習や大会を通して、辛さ、苦しさ、喜び、楽しさ、達成感などを共有することによって互いの信頼は深まり、連帯感も強くなります。また、時には、部員同士の人間関係に悩み、あるいは練習に耐えられず退部を考へることもあるかもしれません。それら部活動の体験を通して培われた、精神力や競争力、正義感や人をいたわる心などは、人間性豊かな社会人となるための基礎になると考えています。

授業においても教育理念「礼と譲」を含め人間教育を行っていたのだと思っていますが、部活動の中で無意識のうちに育まれた心は決して忘れず、また変わることもないと思います。そこに部活動の真骨頂があるものと考えております。卒業を迎える3年生には、部活動で磨いた自分に自信を持って新たな進路に旅立つて欲しいと思います。

今後、部活動全体の底上げを図るためにも、強くなるための課題、最適な練習方法、自分がすべきことは何か…などを生徒自分たちで考えるきっかけを与えたり、あるいは気づかせる機会を設け、意識や意欲を高めていく必要があると思います。先生方には、生徒の向上心やプライドに小さな火をともし工夫をお願いしたいところです。最後に、今後の部活動の隆盛を期待するとともに、学生の本分は勉強であることを忘れずに、生徒たちには文武両道の王道を辿って欲しいと願っております。



期待に応えて



校長

九里 廣志

北京オリンピックに沸いたこの夏でした。静岡国際陸上競技大会で、本校

卒業生の堀江真由（平成十三年卒業）

さんが、四百メートルで日本歴代五位の成績を記録し、オリンピック出場を

期待されたのでした。しかし、最終選考の試合時には良い結果を出せず、残

念ながら選考されずに終わってしまったのです。足の肉離れが原因だったと

後に聞き、きつと頑張りすぎたことだったのだろうと想像しました。四年

に一度しかないこの機会を逃すことの悔しさは、私などには到底想像できない

くらい大きなものなのでしょう。過日、全日本実業団の試合で天童の県運

動公園陸上競技場に来た彼女に会いました。「まだまだ本調子では無いんで

す。」と言いながらも、走れることが楽しいと言った雰囲気、笑顔で練習

をしている彼女を見て、ロンドンに期待をつないだものでした。この九里学

園からも、オリンピック選手が是非出

て欲しいものだど期待しているところです。

昨年、佐賀インターハイでの応援のついでに、九州でどうしてももう一度訪れてみたかった場所に行きました。「宮崎総合運動公園陸上競技場」で

す。ここは私が校長になった平成四年、当時「米沢女子高等学校」三年生

だった土屋恵さんが、百メートルハドルで十三秒六七の高校新記録で見事優勝した思い出のグラウンドなので

す。彼女は走り幅跳びでも三位に入賞し、一人で学校対抗全国五位の成績を残しました。私はそれをきっかけに、

毎年のようにインターハイの応援につき合わせていただいています。懐かしい会場でした。

私には、この年、二年で佐賀インターハイに出場した長谷川裕くん、翌年の埼玉インターハイで、もう一度

この時の感激を味わわせて欲しいものだとの思いがあったのでした。佐賀イ

ンターハイで、彼は砲丸投げで堂々の入賞を手にしていましたし、きつと三年時には円盤投げを含め二種目に出場し、二種目上位入賞も成し遂げてくれるだろうと期待されていたのです。

今年、熊谷の陸上競技場に彼の勇姿がありました。期待通り二種目の出場です。試合に臨む彼の雰囲気からも、

自信が漂っていたと想像しました。しかし、結果は二種目とも予選落ちという想像外の結果でした。気が空回り

していたのかもしれない、期待という重圧にぶされたのかもしれない。試合後の落ち込んでいる彼にかけ

る言葉も見つかりませんでした。国体を含め、次の試合で・・・と言ったとしても慰めの言葉にしかないのです。優勝候補と目されていた選手が、

予選で姿を消す場面を私は何度も見してきました。より良い成績を目指す極限のチャレンジ、想像のできない大きな

プレッシャーなどがそのような結果を作ってしまうのでしょうか。僕の昨

年の期待も、彼には何も話しませんでしたが、知らずに大きなプレッシャーの一つになっていたのかも思

いました。「次、まだ試合が残っていますので、また頑張ります！」との長谷川くんからの言葉が救いでした。

今年の熊谷の会場には、土屋恵さんと原田真理子さん（平成九年、国体の

走幅飛びで、翌年、インターハイの百メートルハードルで全国一位に）の二人の日本人が顔をそろえました。男子でここに一位が並んで欲しかったと思つた未練がましい自分がいきました。〔※長谷川くんは、砲丸投げでその後の国体で八位、ジュニア大会で六位に見事入賞しました。〕



陸上競技部

インターハイに出場して



三年一組
長谷川 裕
(川西一中)

私は今回インターハイに出場して多くの事を学びました。技術的な面はも

陸上競技部

東北大会に出場して



一年二組
遠藤 諒人
(米五中)

私は4×100mリレーに出場しました。高校での東北大会は初めてなので多少緊張しましたが、先輩方からかけてもらう一言一言が私にとって大きな支えとなり本来の走り以上の走りが出来ました。結果は準決勝敗退と悔しい結果でしたが、来年必ず東北の決勝で勝ち、インターハイでの入賞という新たな目標もできました。東北で負け

ちろん、精神的なものが多かったと思います。最初から決勝を意識して予選からおもいきった投げができず、結果的に予選落ちということになってしまいました。

今回の大会での反省をこれからの競技に生かせることができるように頑張りたいです。

陸上競技部

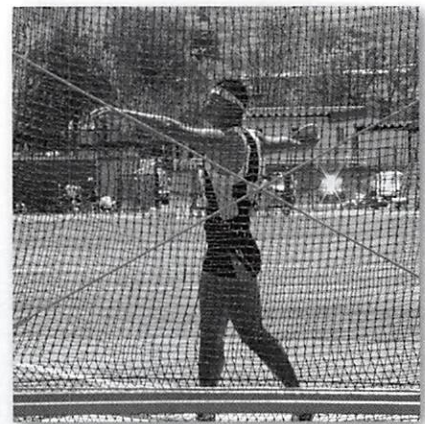
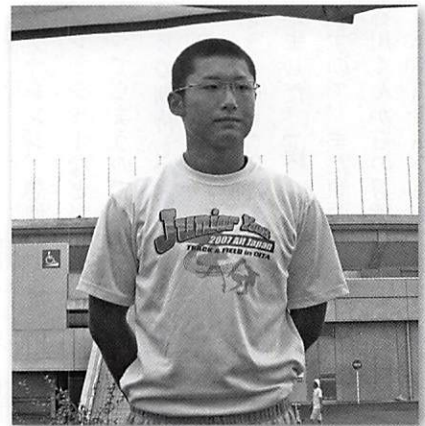
東北大会に出場して



二年四組
羽田 美穂
(長井北)

私は東北大会に百メートルで出場しました。東北ということもあり、大会の雰囲気のみこまれ、自分の力を発揮できないまま終わってしまいました。練習の積み重ねと、気持ちの面をきた

た悔しさを忘れず、今後の練習に取り組み、そして来年の東北大会では、チーム一丸となって勝ちにいきたいです。



陸上競技部

東北大会に出場して



二年一組
外山 博規
(米五中)

今回東北大会に出場して、自分の力のなさを実感しました。自分は二百

えていかないと勝てないと感じました。今後は部長として部員を引っ張っていき、今以上に強い九里陸上部にしていきたいと思います。そしてたくさんインターハイ出場者が出るように頑張っていきたいと思っています。

メートルに出場しましたが、納得のいく結果を残せませんでした。リレー種目では上位に入賞することが出来たので、個人の力をさらに伸ばして個人種目でも上位入賞出来るようにしたいです。
今年自分は先輩の付き添いとしてインターハイへ行ってきました。全国のトップ選手はとも声が出ていて、選手としてのプライドが感じられました。自分もそんな選手になりたいと思います。

卓球部

インターハイに出場して



三年七組

崔馨月

(中国)

八月二日から七日に、埼玉県春日部市で行われたインターハイに女子シングルスで出場してきました。私は昨年の佐賀インターハイに引き続き参加することが出来ました。今年は春先から右手首の腱鞘炎がひどくて、あまり練習も出来なかつたし地区大会も県大会も万全で試合が出来なかつたので、目標としているインターハイに出場できてとてもうれしかったです。

大会の目標は、全国でベスト⑧に入ることを目標に監督と計画を立てていました。手首痛でボールが打てない日はランニングやイメージトレーニングなどしました。一次はあまりの痛さで予選に出ることもあきらめたこともありましたが、監督やチームメイトや親の支えがあり、乗り切ることが出来ました。インターハイは一回戦兵庫県の島田選手(北摂三田)と戦いました。兵庫県はレベルが高いので監督からサーブの使い

方やコース取りまで細かい指示が出てました。途中作戦を間違え負けそうになりました。途中作戦を間違え負けそうになりました。二回戦は新潟の伊庭選手(北越)で、この選手は珍しいサーブを出すので、最初のセットを落とすまいました。セット間に監督からレシーブのやり方を教えていただき、この試合も何とか勝ちました。三回戦の相手は福岡県の内田選手(中村学園)でした。この選手はカットマンながら反撃も上手いので監督から無理に打ち込まず先に攻めさせて攻め返す作戦をと指示があり、一セット目は見事に勝ちました。私はこの作戦に自信を持ったのですが、ここで手首痛が始まり残念ながらこの試合で負けてしまいました。

三年間日本の九里学園で卓球が出来て、一生の思い出になりました。協力してくださった先生方に感謝しています。ありがとうございます。ごさいまし。



2008

埼玉インターハイ総括



卓球部顧問

大滝 勤

去る八月二日〜八月七日に、埼玉県春日部市で行われたインターハイに出場してきました。昨年は九州佐賀県で行われた関係で、なんとなく関東圏でのインターハイは「近い所」でのインターハイに思われ気楽でした。今年は女子シングルスのみ出場となり、期間中は選手管理も大変ではなく、冷房の効いたすばらしいアリーナで全国から県大会を勝ち抜いた高校生達の熱戦に十分にひたらせて頂きました。

試合の結果は三回戦まで勝ち上がった三年の崔が、試合途中から痛めていた手首の痛みが出て、あと一歩及ばず敗退してしまいました、目標としていた全国ベスト⑧のレベルまでは勝ち上がることが出来ませんでした。しかし、九里学園の練習方法で全国でも何回か勝てるという私の自信が付きました。卓球と私は現役選手として十二年、指導者として二十二年の付き合いとなりました。諸先輩方からすればまだまだ若輩ですが、指導のセオリーが出来て来たように思えます。常日頃思っていることを少し書いてみます。

まず、選手育成の目標をどこに置くのか、ということ。目標のレベルがどこにあるかを選手や保護者に明確に示すことはとても大切なことだと思います。「このチームの監督は〇〇大会出場を目標にしている」ということが明らかになっていないチームの選手は、毎日のトレーニングに疑問を持つだけです。もちろん、競技経験や体力・

能力に個人差があるので、個人の到達目標も必要ですが、例えば「私たちはインターハイ出場を目指す」という集団で練習するので、そうではない集団で練習するのでは練習効率が違います。

また、目標設定とともに大切なのはチームの具体的なスキルを設定することです。最終目標がインターハイ出場としても、例えば八ヶ月前は誰の何をどこまで伸ばすか、三ヶ月前ではどうかと常にカレンダーと選手を見比べていかなければなりません。あとは個人の到達目標をチェックして「最後の仕上げ」にかかります。

よく、「優秀な選手がすばらしい指導者になるとは限らない」といわれますが、私はこの言葉が好きです。今は情報化の発達した社会ですから、どこでどんな練習をどれくらいしているという情報や、練習方法のビデオなどもありますから、極端な話をすれば競技経験など無くてもマニアになれば練習方法くらいは会得できます。ようするに誰にでもインターハイの監督になるチャンスはあると考えます。しかし、実際は技術指導にプラスして選手が身につけなければならない精神的な強さが身に付くような指導が出来なければ全国大会常連にはなれないと思います。全国の強豪校の指導者の皆さんは、とてもユニークな方法で選手を精神力を育成しています。

さて皆さん、私流の「最後の仕上げ」と精神力育成方法は、あえて秘密にしておきますが、今後も全国大会に選手を連れて行けるように、まだまだ工夫と研究を重ねて行こうと思っています。今年私の目の前で繰り広げられたインターハイには「その種(タネ)」がたくさん落ちていましたので...

がんばる部活動

バドミントン部紹介

vol.1

みんなで一本!バドミントン部

男子バドミントン部 メンバー

部長.. 神田 倫 (二年.. 南原中)
 副部長.. 近野雅和 (二年.. 高島三中)
 部員.. 加藤尚寛 (二年.. 高島三中)
 佐藤 匠 (二年.. 高島一中)
 マネージャー..
 山下 彩 (二年.. 米沢二中)

部長 (神田倫君) の言葉

僕は今年の六月から男子バドミントン部に入部しました。九月の新人戦では、不甲斐ない結果に終わってしまったので来年の高体連では、今までバドミントンをやっていた良かったと思えるように、これからの部活動を頑張っていきたいと思います。

副部長 (近野雅和君) の言葉

僕は、この四月から部活をしてきてたくさんの方々に教えてもらいました。三年生の先輩には、時には優しく、ときには厳しく指導して頂いて本当に感謝しています。これからの練習ではもっと気を引き締めて部活に取り組みたいと思います。



主要大会

- 10/12 地区一年生大会
- 10/26 オキタマオープン
- 11/1~2 県高校総合体育大会 (県新人戦)
- 11/16 麻屋ハイ

一週間の流れ

- 月/木 トレーニング
- 火 体育館で一時間半練習
- 水/金/土 体育館で二時間半練習
- 日 体育館で三時間半練習

女子バドミントン部 メンバー

部長.. 色摩友佳 (二年.. 米沢六中)
 副部長.. 雨田佳穂 (二年.. 米沢四中)
 部員..

- 二年 後藤香朱美 (米沢五中)
- 後藤 璃帆 (米沢二中)
- 齋藤 美紗 (高島二中)
- 一年 平田あゆみ (米沢二中)
- 佐藤 穂波 (米沢七中)
- 黒田紗恵子 (米沢四中)
- 後藤 清奈 (米沢四中)
- 黒坂 里恵 (米沢二中)

マネージャー.. 相田ちひろ (一年.. 米沢六中)





部長（色摩友佳さん）の言葉

“高体連優勝”という目標を掲げスタートしたほとんどが初心者の方の九里のバド部。興譲館の一人勝ちだった団体戦ですが、今回の新人戦では三位だったものの興譲館を一番苦しめたのは私達でした。皆川コーチの厳しい指導のもと私達は着実に成長しているとみんなが感じました。九里はプレーの面だけでなく態度も一番という指導を受けており心の面も大きくなりました。部一丸となりより高いレベルを目指し、これからも日々精進していきます。

副部长（雨田佳穂さん）の言葉

私達、九里学園女子バドミントン部は経験者が少なく、ほとんどの人が高校で始めたという初心者からのスタートでしたが、今まで毎日厳しい練習を積み重ねて頑張ってきました。九月の新人戦では、今まで以上にいい結果を残すことができました。十一月の県新人大会では、一つでも多く勝てるように頑張りたいです。そして来年の春、最後の高体連に生かせるように、そして春の高体連では地区優勝できるように頑張っていきたいです。



秋季地区新人戦にて

顧問より…高校から始める生徒が多い九里学園高校バドミントン部です。しかし、皆川コーチ、手塚コーチ、三年生、OBや地域の方が指導に駆けつけ、質の高い練習で鍛えてきています。また、保護者の方が合宿や各行事にご協力下さるおかげで、一人一人が日々の練習に励むことができ、部活内の親交も深めることが出来ています。ご指導下さるコーチ、生徒を支えて下さる保護者の方や部活動後援会に感謝し、「みんなで一本」取って、様々な大会で成果を出していきます。

中山 大輔

体育系部活動

インターハイ

陸上競技部

砲丸投 (7月29日)

長谷川 裕 (3年 川西一)

九里学園 (山形) 15 m 02

円盤投 (8月2日)

長谷川 裕 (3年 川西一)

九里学園 (山形) 41 m 74

卓球部

女子シングルス 3回戦進出

崔 馨 月 (3年 長春)

東北大会

陸上競技部

男子1000M

出場 渡部 大輔 (3年 飯豊)

11秒27

男子2000M

出場 渡部 大輔 (3年 飯豊)

22秒66 (自己新記録)

出場 外山 博規 (2年 米沢五)

22秒78

男子1100Mハードル

出場 木村 信謙 (3年 米沢二)

16秒90

男子砲丸投

優勝 長谷川 裕 (3年 川西一)

15 M 82 (自己新記録)

男子円盤投

2位 長谷川 裕 (3年 川西一)

42 M 41

男子4000Mリレー

安達 豊 (2年 長井北)

外山 博規 (2年 米沢五)

遠藤 諒人 (1年 米沢五)

渡部 大輔 (3年 飯豊)

予選42秒63

女子1000M

出場 羽田 美穂 (2年 長井北)

12秒91

女子1000Mハードル

出場 本田 櫻 (3年 米沢四)

15秒71 (自己新記録)

女子走幅跳

出場 金田 沙織 (3年 長井北)

5 M 00 予選30位

女子七種競技

11位 金田 沙織 (3年 長井北)

3608点

女子4000Mリレー

舟山 侑里 (3年 小国)

渡部真希子 (2年 宮内)

柿崎 美里 (1年 米沢三)

羽田 美穂 (2年 長井北)

女子1600Mリレー

柿崎 美里 (1年 米沢三)

後藤 景 (3年 長井北)

本田 櫻 (3年 米沢四)

渡部真希子 (2年 宮内)

予選 4分06秒51

準決敗退 4分07 (チーム新)

卓球部

男子シングルス

出場 藁科 宏樹 (3年 米沢三)

1回戦 3-1 加藤 (秋田商業)

2回戦 3-1 小嶋 (専大北上)

3回戦 1-3 野邑 (青森山田)

(東北大会2位、インターハイ3位選手)

水泳部

50m自由形

34位 鈴木 悠希 (1年 米沢二)

30秒21

1000mバタフライ

32位 鈴木 悠希 (1年 米沢二)

1分11秒89

国体県予選

陸上競技部

少年A1000m 決勝

3位 渡部 大輔 (3年 飯豊)

11秒02

準決 外山 博規 (2年 米五中)

11秒31

準決 安達 豊 (2年 長井北)

11秒30

少年B1000m 決勝

2位 遠藤 諒人 (1年 米五中)

11秒17

3位 齋藤 和磨 (1年 川西一)

11秒30

少年A800m

出場 伊藤 将太 (2年 米沢四)

2分03秒92

出場 山口 廣紀 (3年 飯豊)

2分09秒13

少年B3000m

29位 廣瀬 七生 (1年 山形四)

9分37秒40

少年B走幅跳 決勝

3位 米野 敬介 (1年 小国)

6m02

少年A砲丸投 決勝

1位 長谷川 裕 (3年 川西一)

15m30

女子少年A100m

準決 渡部真希子(2年 宮内)

12秒65

準決 羽田 美穂(2年 長井北)

12秒83

少年A100mハードル 決勝

4位 本田 櫻(3年 米四中)

15秒45

出場 金田 沙織(3年 長井北)

16秒49

少年B100m 決勝

2位 柿崎 美里(1年 米三中)

12秒98

少年B100mハードル 決勝

1位 浅井 智佐(1年 長井北)

15秒71

2位 遠藤紗耶香(1年 米沢三)

16秒13

少年B砲丸投

9位 深瀬 静香(1年 山形四)

6m63

少年A円盤投 決勝

4位 高橋 美香(3年 米沢二)

26m40

少年Aやり投 決勝

4位 高橋ひとみ(3年 米沢二)

27m34

卓球部

少年男子の部

6位 藁科 宏樹(3年 米沢三)

四回戦敗退

井上 裕人(3年 米沢五)

遠藤 優太(3年 米沢四)

三回戦敗退

伊藤 聖人(3年 川西一)

種部 竜志(3年 米沢五)

二回戦敗退

志田 晶良(2年 米沢五)

一回戦敗退

情野 裕作(2年 米沢五)

少年女子の部

四回戦敗退

奥村 佳奈(2年 川西一)

三回戦敗退

宮本 萌詩(1年 飯 豊)

二回戦敗退

山吉由希子(2年 米沢三)

斉藤 美久(2年 高島二)

安部 史絵(1年 川西一)

須藤 加奈(1年 米沢一)

ソフトボール部

2回戦敗退

一次予選トーナメント

第一回戦 九里 8-7 長井工業

第二回戦 九里 5-6 長井

二次予選トーナメント

第一回戦 九里 3-10 南陽

(出場メンバー)

高橋由佳梨(3年 南原)

尾形 未来(1年 米沢二)

大谷 美穂(1年 高島二)

佐藤 彩名(1年 米沢四)

手塚 優衣(2年 米沢一)

菅野 実里(2年 赤湯)

宮澤 知世(1年 南原)

加藤 千佳(1年 南原)

近野 沙桜(1年 南原)

神田ちづる(1年 南原)

野部 千夏(2年 南原)

マネージャー

野部 千夏(2年 南原)

県高校総体

陸上部

男子総合 5位

100m

4位 渡部 大輔(3年 飯 豊)

11秒09

8位 遠藤 諒人(1年 米沢五)

11秒32

200m

4位 外山 博規(2年 米沢五)

22秒68

5位 渡部 大輔(3年 飯 豊)

22秒71

110mハードル

6位 木村 信謙(3年 米沢二)

16秒44

砲丸投 優勝 長谷川 裕(3年 川西一)

15M12

円盤投

優勝 長谷川 裕(3年 川西一)

40M79

ハンマー投

5位 長谷川 裕(3年 川西一)

43M13

400Mリレー 42秒43

安達 豊(2年 長井北)

外山 博規(2年 米沢五)

遠藤 諒人(1年 米沢五)

渡部 大輔(3年 飯 豊)



1600Mリレー 3分26秒66

7位

安達 豊(2年 長井北)
齋藤 圭佑(3年 米沢五)
遠藤 諒人(1年 米沢五)
外山 博規(2年 米沢五)

女子総合 7位

100M

羽田 美穂(2年 長井北)
12秒66

200M

渡部真希子(2年 宮内)
26秒36

100Mハードル

優勝 本田 櫻(3年 米沢四)
15秒86

400Mハードル

8位 後藤 景(3年 長井北)
68秒07

走幅跳

2位 金田 沙織(3年 長井北)
5M19

7位 舟山 侑里(3年 小国)

5M05

走高跳

7位 遠藤紗耶香(1年 米沢三)
1M50

7種競技

3位 金田 沙織(3年 長井北)
3664点

4位 遠藤紗耶香(1年 米沢三)
3424点

400Mリレー 49秒06

3位

舟山 侑里(3年 小国)
渡部真希子(2年 宮内)
柿崎 美里(1年 米沢三)
羽田 美穂(2年 長井北)

1600Mリレー 4分09秒34

6位

羽田 美穂(2年 長井北)
本田 櫻(3年 米沢四)
渡部真希子(2年 宮内)
後藤 景(3年 長井北)

卓球部

男子団体(ベスト8)

一回戦 3-0 鶴岡中央
二回戦 3-0 日大山形

準々決勝1-3 山形工業

(出場メンバー)

藁科 宏樹(3年 米沢三)

井上 裕人(3年 米沢五)

伊藤 聖人(3年 川西一)

種部 竜志(3年 米沢五)

志田 晶良(2年 米沢五)

情野 裕作(2年 米沢五)

遠藤 優太(1年 米沢四)

梁 宏博(1年 中国)

金子 駿人(1年 川西一)

男子シングルス

ベスト16(東北大会出場)

藁科 宏樹(3年 米沢三)

四回戦敗退
井上 裕人(3年 米沢五)

四回戦敗退

伊藤 聖人(3年 川西一)

四回戦敗退

梁 宏博(1年 中国)

三回戦敗退

種部 竜志(3年 米沢五)

三回戦敗退

遠藤 優太(1年 米沢四)

男子ダブルス

ベスト8(代表決定戦敗退)

藁科 宏樹(3年 米沢三)

梁 宏博(1年 中国)

一回戦敗退

井上 裕人(3年 米沢五)

一回戦敗退

伊藤 聖人(3年 川西一)

一回戦敗退

種部 竜志(3年 米沢五)

遠藤 優太(1年 米沢四)

女子団体(3位)

二回戦 3-1 山形商業

三回戦 3-1 山形西

準決勝 1-3 山形城北

(出場メンバー)

新野美香子(3年 長井南)

田畝かほる(3年 長井南)

佐藤 舞(3年 川西一)

後藤 理絵(3年 小国)

崔 馨月(3年 中国)

齋藤 美久(2年 高島二)

山吉由希子(2年 米沢三)

奥村 佳奈(2年 川西一)

安部 史絵(1年 川西一)

宮本 萌詩(1年 飯豊)

女子シングルス

2位(インターハイ・東北大会出場)

崔 馨月(3年 中国)

3回戦敗退

新野美香子(3年 長井南)

3回戦敗退

安部 史絵(1年 川西一)

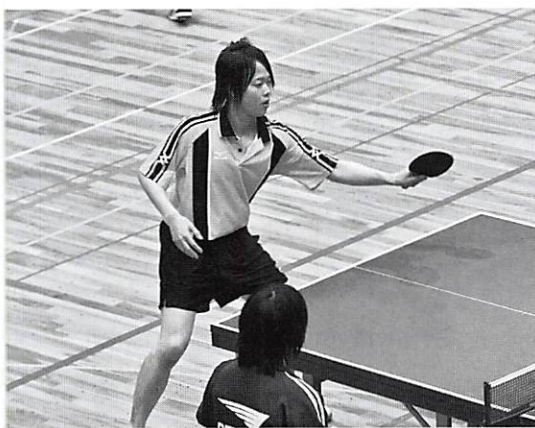
2回戦敗退

佐藤 舞(3年 川西一)

2回戦敗退

宮本 萌詩(1年 飯豊)

1回戦敗退
田畝かほる(3年 長井南)
1回戦敗退
奥村 佳奈(2年 川西一)



女子ダブルス

ベスト8 (代表決定戦敗退)

(佐藤 舞 (3年 川西一) 崔 馨 月 (3年 中国) 組)

2回戦敗退

(田畝かほる (3年 長井南) 奥村 佳奈 (2年 川西一) 組)

二回戦敗退

(新野美香子 (3年 長井南) 山吉由希子 (2年 米沢三) 組)

二回戦敗退

(後藤 理絵 (3年 小国) 齋藤 美久 (2年 高島二) 組)



ソフトボール部

一回戦敗退 第一回戦

九里6-7寒河江 (延長8回)

(出場メンバー)

高橋由佳梨 (3年 南原)



吉田 睦実 (3年 川西一)

大谷 美穂 (1年 高島二)

佐藤 彩名 (1年 米沢四)

手塚 優衣 (2年 米沢二)

渋谷知恵美 (3年 高島二)

皆川 亜衣 (3年 米沢二)

窪田 泰葉 (3年 長井南)

菅野 実里 (2年 赤湯)

尾形 未来 (1年 米沢二)

宮澤 知世 (1年 南原)

近野 沙桜 (1年 南原)

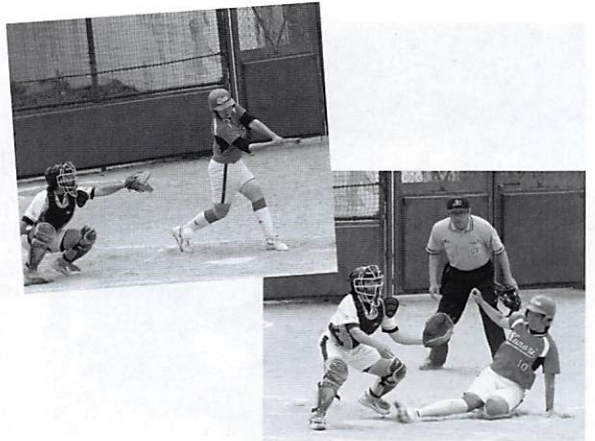
神田ちづる (1年 南原)

野部 千夏 (2年 南原)

加藤 千佳 (1年 南原)

マネージャー

平吹伊久美 (3年 米沢三)



添川 陽太 (3年 高島三)

飯田 駿介 (3年 米沢二)

金子 政貴 (3年 高島三)

遠藤 陵平 (3年 高島三)

前山めぐみ (3年 米沢二)

一回戦

関本 和馬 (3年 米沢二)

添川 陽太 (3年 高島三)

0-2

二回戦

関本 和馬 (3年 米沢二)

添川 陽太 (3年 高島三)

0-2

菊地 高広 (3年 米沢三)

0-2

関本 和馬 (3年 米沢二)

2-0

金子 政貴 (3年 高島三)

0-2

ダブルス

一回戦

関本 和馬 (3年 米沢二)

添川 陽太 (3年 高島三)

2-1

五十嵐・武田 (羽黒)

二回戦

関本 和馬 (3年 米沢二)

添川 陽太 (3年 高島三)

0-2

工藤・大山 (山形南)

男子バドミントン部

団体 一回戦敗退

2-3 山形工業

(出場メンバー)

菊地 高広 (3年 米沢三)

山吉加寿哉 (3年 米沢三)

関本 和馬 (3年 米沢二)



シングルス

一回戦

関本 和馬 (3年 米沢二)
2-1 高橋 (山形城北)

二回戦

関本 和馬 (3年 米沢二)
0-2 佐藤 (鶴岡工業)



女子バドミントン部

団体 二回戦敗退
(出場メンバー)

工藤香奈子 (3年 米沢三)
安部佐紀子 (3年 高島三)
色摩 友佳 (2年 米沢六)
後藤香朱美 (2年 米沢五)
雨田 佳穂 (2年 米沢四)
後藤 璃帆 (2年 米沢二)
黒坂 里恵 (1年 米沢二)
新藤 美香 (3年 米沢七)

一回戦 3-0 山形北

色摩 友佳 (2年 米沢六)
後藤香朱美 (2年 米沢五)

2-0 土門・大泉

雨田 佳穂 (2年 米沢四)
黒坂 里恵 (1年 米沢二)

2-0 伊藤・吉田

工藤香奈子 (3年 米沢三)

2-0 金子

二回戦 0-3 新庄南

安部佐紀子 (3年 高島三)
後藤 璃帆 (2年 米沢二)

0-2 土門・大泉

色摩 友佳 (2年 米沢六)
後藤香朱美 (2年 米沢五)

0-2 小林・井上

工藤香奈子 (3年 米沢三)
0-2 松田

ダブルス

色摩 友佳 (2年 米沢六)
後藤香朱美 (2年 米沢五)

0-2 小林・井上
(新庄南)

シングルス

色摩 友佳 (2年 米沢六)
0-2 佐藤 (新庄北)

男子テニス部

団体 1-2 酒田西 敗退

高崎 拓真 (3年 米沢七)
渡部 恭兵 (3年 米沢二)

長岡 隆平 (3年 米沢五)
小口 雄平 (2年 米沢三)

シングルス

渡部 恭兵 (3年 米沢二)
対 佐藤 (庄内農業)

2R

渡部 恭兵 (3年 米沢二)
対 堀 諭 (山形東)

ダブルス

渡部 恭兵 (3年 米沢二)
高崎 拓真 (3年 米沢七)

1R 対 大津・田中 (庄内農業)

2R

渡部 恭兵 (3年 米沢二)
高崎 拓真 (3年 米沢七)

対 今野・高橋 (山形学院)



女子テニス部



団体

一回戦 鶴岡南 1-2 敗退

シングルス

一回戦

小野 聖佳 (2年 米沢二)
対山本学園 敗退

ダブルス

一回戦

小野 聖佳 (2年 米沢二)
佐藤つかさ (3年 米沢五)

対鶴岡北 敗退

近野 桃子 (2年 高島四)
太田 遥香 (3年 米沢三)

対日大山形 敗退

男子バスケットボール部

一回戦敗退 72-76 新庄神室
(出場メンバー)

大橋 尚之 (3年 米沢三)
樋口 徹也 (3年 米沢五)
小山内 望 (3年 米沢二)



女子バスケットボール部

一回戦敗退 60-61 新庄南高校
(出場メンバー)

- 大竹 茉未 (3年 米沢七)
- 太田 淳子 (3年 米沢五)
- 市川 栞 (3年 米沢七)

- 鈴木 章将 (3年 米沢七)
- 高橋 優規 (3年 高島二)
- 朝倉 徳貴 (3年 高島二)
- 黒田 悠貴 (3年 米沢七)
- 高橋 謙 (3年 米沢三)
- 伊藤 貴紘 (2年 米沢二)
- 須藤 龍介 (2年 張春高)
- 遠藤 光 (2年 米沢七)
- 石澤 健次 (2年 米沢三)
- 遠藤 桂輔 (1年 高島一)
- 草野 翔太 (1年 川西一)
- 青木 博則 (1年 沖郷)

バレーボール部

一回戦 シード
二回戦敗退 対庄内総合

庄内総合 2 (25 | 25 | 17)
25 | 20 | 0
九里学園

(出場メンバー)

- 齋藤 麻衣 (3年 南原)
- 後藤沙也香 (3年 赤湯)
- 高橋 由衣 (3年 赤湯)
- 佐藤 千帆 (3年 赤湯)
- 今井 綾香 (3年 米沢三)
- 今井 朋子 (3年 米沢三)
- 田村 圭子 (3年 米沢五)
- 鈴木 詩織 (3年 高島三)
- 平 千尋 (2年 高島三)
- 佐藤 絢香 (2年 米沢一)

マネージャー

- 伊藤 郁美 (3年 米沢五)

水泳部

- 清野ちさと (2年 米沢四)
- 青木カレン (2年 沖郷)

50m自由形

- 8位 鈴木 悠希 (1年 米沢二)

30秒19

100mバタフライ

- 5位 鈴木 悠希 (1年 米沢二)

1分13秒34

体操部

総合

- 17位 伊藤 祥希 (2年 米沢二)
- 14位 小池 裕子 (2年 米沢二)
- 21位 黒田 悠介 (2年 米沢二)

国体地区予選

卓球部

少年男子の部

- 優勝 藁科 宏樹 (3年 米沢三)
- 2位 井上 裕人 (3年 米沢五)
- 3位 伊藤 聖人 (3年 川西一)
- 種部 竜志 (3年 米沢五)

ベスト8

- 情野 裕作 (2年 米沢五)
- 志田 晶良 (2年 米沢五)
- 遠藤 優太 (3年 米沢四)

以上県大会出場

2回戦敗退

- 金子 駿人 (1年 川西一)

少年女子の部

- 2位 奥村 佳奈 (2年 川西二)

- 3位 斉藤 美久 (2年 高島二)

- 安部 史絵 (1年 川西二)

ベスト8

- 山吉由希子 (2年 米沢三)

- 宮本 萌詩 (1年 飯豊)

ベスト16

- 須藤 加奈 (1年 米沢一)

以上県大会出場

ソフトボール部

二回戦敗退

一次予選トーナメント

- 一回戦 九里 8-7 長井工業

- 二回戦 九里 5-6 長井

二次予選トーナメント

- 一回戦 九里 3-10 南陽

(出場メンバー)

- 高橋由佳梨 (3年 南原)
- 尾形 未来 (1年 米沢二)
- 大谷 美穂 (1年 高島二)
- 佐藤 彩名 (1年 米沢四)
- 手塚 優衣 (2年 米沢一)
- 菅野 実里 (2年 赤湯)
- 宮澤 知世 (1年 南原)
- 加藤 千佳 (1年 南原)
- 近野 沙桜 (1年 南原)
- 神田ちづる (1年 南原)

野部 千夏 (2年 南原)
マナージャー

野部 千夏 (2年 南原)

弓道部

女子団体 出場

男子団体 出場

春季地区総体

陸上競技部

男子総合 優勝

トラック 優勝

フィールド 優勝

男子100M

1位 渡部 大輔 (3年 飯豊)

2位 安達 豊 (2年 長井北)

3位 遠藤 諒人 (1年 米沢五)

男子200M

1位 外山 博規 (2年 米沢五)

2位 遠藤 諒人 (1年 米沢五)

3位 渡部 大輔 (3年 飯豊)

男子400M

1位 (安達、外山、遠藤、渡部)

2位 木村 信謙 (3年 米沢二)

3位 齋藤 圭佑 (3年 米沢五)

男子800M

2位 山口 廣紀 (3年 飯豊)

男子1500M

4位 伊藤 将太 (2年 米沢四)

6位 山口 廣紀 (3年 飯豊)

男子5000M

7位 伊藤 将太 (2年 米沢四)

男子400M

4位 齋藤 圭佑 (3年 米沢五)

5位 安孫子俊志 (3年 米沢二)

6位 外山 博規 (2年 米沢五)

男子800M

2位 山口 廣紀 (3年 飯豊)

男子1500M

4位 伊藤 将太 (2年 米沢四)

6位 山口 廣紀 (3年 飯豊)

男子5000M

7位 伊藤 将太 (2年 米沢四)

男子1100Mハードル

1位 木村 信謙 (3年 米沢二)

男子400Mハードル

2位 木村 信謙 (3年 米沢二)

4位 齋藤 圭佑 (3年 米沢五)

男子400Mリレー

1位 (安達、外山、遠藤、渡部)

男子1600Mリレー

1位 (安孫子、木村、安達、外山)

男子走幅跳

2位 安達 豊 (2年 長井北)

男子三段跳

4位 木村 信謙 (3年 米沢二)

5位 安達 豊 (2年 長井北)

男子砲丸投

1位 長谷川 裕 (3年 川西二)

男子円盤投

1位 長谷川 裕 (3年 川西二)

女子総合 優勝

トラック 優勝

フィールド 優勝

女子100M

1位 羽田 美穂 (2年 長井北)

2位 渡部真希子 (2年 宮内)

6位 柿崎 美里 (1年 米沢三)

女子200M

1位 羽田 美穂 (2年 長井北)

2位 渡部真希子 (2年 宮内)

4位 柿崎 美里 (1年 米沢三)

女子400M

2位 後藤 景 (3年 長井北)

3位 羽田 美穂 (2年 長井北)

5位 高取亜里紗 (2年 米沢一)

女子800M

2位 小関 美月 (3年 米沢七)

女子1500M

8位 小関 美月 (3年 米沢七)

女子1000Mハードル

1位 本田 櫻 (3年 米沢四)

2位 金田 沙織 (3年 長井北)
16秒24

3位 浅井 智佐 (1年 長井北)
16秒50

女子400Mハードル

1位 後藤 景 (3年 長井北)
68秒42

2位 本田 櫻 (3年 米沢四)
69秒76

3位 齋藤 綾香 (2年 長井北)
75秒67

女子400Mリレー

1位 (後藤、渡部、柿崎、羽田)
50秒19

女子1600Mリレー

1位 (渡部、羽田、本田、後藤)
4分10秒31

女子走高飛

4位 金田 沙織 (3年 長井北)
1M40

5位 遠藤紗耶香 (1年 米沢三)
1M35

女子走幅跳

1位 舟山 侑里 (3年 小国)
5M24

2位 金田 沙織 (3年 長井北)
5M13

8位 山口 怜佳 (1年 米沢二)
4M47

女子砲丸投

3位 高橋ひとみ (2年 米沢二)
7M88

4位 高橋 美香 (3年 米沢二)
7M78

8位 渡部 茜 (2年 米沢四)
6M58

女子円盤投

3位 高橋 美香 (3年 米沢二)
25M25

4位 高橋ひとみ (2年 米沢二)
23M39

女子やり投

2位 高橋ひとみ (2年 米沢二)
30M86

6位 高橋 美香 (3年 米沢二)
25M74

卓球部

男子団体 優勝

決勝 九里 3-2 長井工
(出場メンバー)

井上 裕人 (3年 米沢五)
藁科 宏樹 (3年 米沢三)

伊藤 聖人 (3年 川西一)
種部 竜志 (3年 米沢五)

情野 裕作 (2年 米沢五)
遠藤 優太 (1年 米沢四)

梁 宏博 (1年 中国)

男子シングルス

優勝 藁科 宏樹 (3年 米沢三)

2位 井上 裕人 (3年 米沢五)

3位 梁 宏博 (1年 中国)

男子ダブルス

優勝 藁科 宏樹 (3年 米沢三)
梁 宏博 (1年 中国)

3位 井上 裕人 (3年 米沢五)
伊藤 聖人 (3年 川西一)

ベスト8 以下県大会出場者

種部 竜志 (3年 米沢五)
遠藤 優太 (1年 米沢四)

女子団体 優勝
決勝 九里 3-0 南陽
(出場メンバー)

佐藤 舞 (3年 川西一)

田畝かほる (3年 長井南)
新野美香子 (3年 長井南)

後藤 理絵 (3年 小国)
崔 馨月 (3年 中国)

奥村 佳奈 (2年 川西二)
安部 史絵 (1年 川西一)

女子シングルス

優勝 崔 馨月 (3年 中国)
ベスト8 以下県大会出場者

田畝かほる (3年 長井南)

奥村 佳奈 (2年 川西二)

新野美香子 (3年 長井南)

佐藤 舞 (3年 川西一)

女子ダブルス

優勝 崔 馨月 (3年 中国)
佐藤 舞 (3年 川西一)

2位 田畝かほる (3年 長井南)
奥村 佳奈 (2年 川西一)

ベスト8 以下県大会出場者

後藤 理絵 (3年 小国)
齋藤 美久 (2年 高島二)

新野美香子 (3年 長井南)
山吉由希子 (2年 米沢三)

男子バドミントン部

団体 (県大会出場)

(出場メンバー)
菊地 高広 (3年 米沢三)

山吉加寿哉 (3年 米沢三)
関本 和馬 (3年 米沢二)

添川 陽太 (3年 高島三)
飯田 駿介 (3年 米沢二)

金子 政貴 (3年 高島三)
遠藤 陵平 (3年 高島三)

前山めぐみ (3年 米沢二)
(個人戦出場メンバー)

我妻 健太 (3年 米沢二)

江村 卓真 (3年 米沢二)
 情野 翔太 (3年 米沢二)
 鈴木 潤 (3年 米沢二)
 渡邊 達也 (3年 高島二)

男子団体

一回戦 3-0 米沢東高校
 二回戦 2-3 長井高校

男子ダブルス

四回戦敗退 (県大会出場)

関本 和馬 (3年 米沢二)
 添川 陽太 (3年 高島三) 組

一回戦 シード

二回戦 2-0

対 板野・志釜 (長井)

三回戦 2-0

対 遠藤・岩間 (米東)

四回戦 1-2

対 小関・後藤 (米工)

二回戦敗退

鈴木 潤 (3年 米沢二)
 遠藤 陵平 (3年 高島三)

一回戦 2-0

対 高橋・中善寺 (米東)

二回戦 1-2

対 多田・後藤 (興譲館)

一回戦敗退

山吉加寿哉 (3年 米沢三)
 飯田 駿介 (3年 米沢二) 組

一回戦 0-2

対 前山・飯田 (興譲館)

江村 卓真 (3年 米沢二)
 情野 翔太 (3年 米沢二)
 一回戦 0-2
 対 佐藤・後藤 (長工)

男子シングルス

五回戦敗退 (県大会出場)

関本 和馬 (3年 米沢二)

一回戦 シード

二回戦 2-0

対 小野 (米商)

三回戦 2-0

対 佐々木 (米工)

四回戦 2-0

対 手塚 (長井)

五回戦 0-2

対 塚本 (長工)

二回戦敗退

渡邊 達也 (3年 高島二)

一回戦 2-0

対 遠藤 (米商)

二回戦 0-2

対 塚本 (長工)

一回戦敗退

山吉加寿哉 (3年 米沢三)

一回戦 0-2

対 矢野 (興譲館)

情野 翔太 (3年 米沢二)

一回戦 0-2

対 熊谷 (長工)

菊地 高広 (3年 米沢三)

一回戦 1-2

対 遠藤 (米商)

女子バドミントン部

団体

(出場メンバー)

工藤香奈子 (3年 米沢三)

安部佐紀子 (3年 高島三)

色摩 友佳 (2年 米沢六)

後藤香朱美 (2年 米沢五)

雨田 佳穂 (2年 米沢四)

後藤 璃帆 (2年 米沢二)

黒坂 里恵 (1年 米沢二)

新藤 美香 (3年 米沢七)

(個人戦出場メンバー)

平田あゆみ (1年 米沢二)

山下 彩 (2年 米沢二)

齋藤 美紗 (2年 高島二)

女子団体

一回戦 3-0 米東

二回戦 2-3 米商

女子ダブルス

四回戦敗退 (県大会出場)

色摩 友佳 (2年 米沢六)

後藤香朱美 (2年 米沢五)

一回戦 シード

二回戦 2-0

対 菊地・佐竹 (米東)

三回戦 2-1

対 川井・鈴木 (長工)

四回戦 0-2

対 宍戸典・宍戸愛 (米商)

二回戦敗退

安部佐紀子 (3年 高島三)

後藤 璃帆 (2年 米沢二)

一回戦 シード

二回戦 0-2

対 高橋・情野 (米東)

黒坂 里恵 (1年 米沢二)

平田あゆみ (1年 米沢二)

一回戦 シード

二回戦 0-2

対 吉田・田中 (米工)

工藤香奈子 (3年 米沢三)

雨田 佳穂 (2年 米沢四)

一回戦 シード

二回戦 0-2

対 大塚・渡部 (米工)

一回戦敗退

山下 彩 (2年 米沢二)

齋藤 美紗 (2年 高島二)

一回戦 0-2

対 黒澤・川崎 (米東)

女子シングルス

三回戦敗退 (県大会出場)

色摩 友佳 (2年 米沢六)

一回戦 シード

二回戦 2-0

対 大塚 (米工)

三回戦 0-2
 対 菊地(興譲館)
 二回戦敗退
 工藤香奈子(3年 米沢三)

一回戦 シード
 二回戦 1-2
 対 新野(長工)

雨田 佳穂(2年 米沢四)
 一回戦 2-1

対 鈴木(南陽)
 二回戦 0-2
 対 吉田(米工)

後藤香朱美(2年 米沢五)
 一回戦 シード
 二回戦 1-2
 対 太田(米東)

一回戦敗退

安部佐紀子(3年 高島三)
 一回戦 1-2
 対 高橋(南陽)

男子バスケットボール部

一回戦 79-48 米商
 二回戦 63-96 米工
 県大会代表決定戦(県大会出場)
 89-75 南陽

(出場メンバー)

大橋 尚之(3年 米沢三)
 樋口 徹也(3年 米沢五)
 小山内 望(3年 米沢二)
 鈴木 章将(3年 米沢七)

女子バスケットボール部

三位(県大会出場)

一回戦 71-38 長井
 二回戦 68-69 興譲館
 (出場メンバー)

高橋 優規(3年 高島一)
 朝倉 徳貴(3年 高島二)
 黒田 悠貴(3年 米沢七)
 高橋 謙(3年 米沢三)
 伊藤 貴紘(2年 米沢二)
 須藤 龍介(2年 張春高)
 遠藤 光(2年 米沢七)
 石澤 健次(2年 米沢三)
 遠藤 桂輔(1年 高島一)
 草野 翔太(1年 川西一)
 青木 博則(1年 沖郷)

大竹 茉美(3年 米沢七)
 太田 淳子(3年 米沢五)
 市川 栞(3年 米沢七)
 土屋 汐里(3年 米沢二)
 情野 美里(3年 米沢五)
 小川 菜摘(3年 米沢六)
 佐野比奈子(2年 米沢二)
 嵐田 真奈(1年 米沢五)
 齋藤明日美(1年 高島四)
 吉田 江里(1年 米沢五)
 新野 満帆(2年 米沢二)
 加藤 美咲(1年 宮内)
 高橋夏奈恵(1年 沖郷)
 長岡奈緒美(1年 米沢五)

佐藤 成美(1年 米沢五)
 マネージャー
 伊藤 郁美(3年 米沢五)



バレーボール部

8位 予選リーグ

●九里 1
 23 25 17 25
 25 21 2 長工○

●九里 1
 23 25 2 南陽○
 25 21

○九里 2
 25 25 0 長工●
 23 14

順位トーナメント

○九里 2
 25 25 23 25
 25 21 1 荒砥●
 21 18 25 20 2 小国○



剣道部

団体戦(小国高校との合同チーム)
 米沢中央 5-0 九里・小国
 米沢興譲館 5-0 九里・小国
 個人戦
 三回戦敗退
 一回戦敗退

加藤 哲朗(3年 米沢三)
 山内 大輔(3年 米沢二)

体操部

男子総合

一位 黒田 悠介 (二年 米沢二)

女子総合

一位 小池 裕子 (二年 米沢二)

二位 伊藤 祥希 (二年 米沢二)

ソフトボール部

第四位(第四代表)

一次予選トーナメント

一回戦 7-1 米沢工業

二回戦 3-6 米沢東

二次予選トーナメント

一回戦 13X-5 (5回コールド)

長井工業

二回戦 4-5 米沢工業

(出場メンバー)

高橋由佳梨 (3年 南原)

吉田 睦実 (3年 川西二)

大谷 美穂 (1年 高島二)

佐藤 彩名 (1年 米沢四)

手塚 優衣 (2年 米沢二)

渋谷知恵美 (3年 高島一)

皆川 亜衣 (3年 米沢二)

窪田 泰葉 (3年 長井南)

菅野 実里 (2年 赤湯)

尾形 未来 (1年 米沢二)

宮澤 知世 (1年 南原)

近野 沙桜 (1年 南原)

神田ちづる (1年 南原)

野部 千夏 (2年 南原)
加藤 千佳 (1年 南原)

マネージャー

平吹伊久美 (3年 米沢三)

男子テニス部

団体 三位

(出場メンバー)

渡部 恭兵 (3年 米沢二)

高崎 拓真 (3年 米沢七)

長岡 隆平 (3年 米沢五)

小口 雄平 (2年 米沢三)

鈴木 将直 (3年 米沢七)

シングルス

3位 渡部 恭兵 (3年 米沢二)

ダブルス

2位

(渡部 恭兵 (3年 米二中) 高崎 拓真 (3年 米七中) 組

女子テニス部

団体 優勝

(出場メンバー)

小野 聖佳 (2年 米沢二)

佐藤つかさ (3年 米沢五)

近野 桃子 (2年 高島四)

太田 遥香 (3年 米沢三)

シングルス

優勝 小野 聖佳 (2年 米沢二)

ダブルス

優勝

(小野 聖佳 (2年 米沢二) 佐藤つかさ (3年 米五中) 組

2位

(近野 桃子 (2年 高島四) 太田 遥香 (3年 米三中) 組

サッカー部

9位

第一試合 0-5 米沢中央

第二試合 3-1 荒砥

順位決定戦 1-1 (PK6-4) 高島

(出場メンバー)

佐藤 徹也 (3年 米沢六)

大橋 大輝 (3年 米沢六)

東谷 洋介 (3年 米沢七)

新野 伸和 (3年 米沢七)

高橋 直也 (3年 米沢一)

皆川 政孝 (3年 米沢七)

高橋 純一 (3年 南原)

多田 裕太 (3年 米沢四)

安部 恭平 (2年 南原)

佐藤 翔也 (2年 宮内)

伊田野洋介 (2年 高島一)

木口 浩輔 (2年 南原)

杉本 豪 (1年 南原)

堀悠 吾 (1年 米沢二)

吉田 昂平 (1年 米沢二)

長部 翔矢 (1年 南原)

遠藤 拓也 (1年 米沢二)

戸屋 雄大 (1年 米沢六)



弓道部

女子団体 出場

女子個人 出場

男子個人 出場

その他の大会

陸上競技部

県選手権

天童NDソフトスタジアム (7月11日~13日)

100m 決勝

7位 渡部 大輔 (3年 飯豊)

11秒02

遠藤 諒人(1年 米五中)
11秒19 準勝進出
齋藤 和磨(1年 川西一)
11秒21 準勝進出
外山 博規(2年 米五中)
11秒31 準決進出
安達 豊(2年 長井北)
11秒30 準決進出

200m
出場 外山 博規(2年 米五中)
22秒75
出場 渡部 大輔(3年 飯豊)
23秒13

400m
出場 齋藤 圭佑(3年 米五中)
52秒57

400mハードル
出場 木村 信謙(3年 米沢二)
61秒80

110mハードル
出場 木村 信謙(3年 米沢二)
16秒36

砲丸投 決勝
1位 長谷川 裕(3年 川西一)
12m84

円盤投 決勝
3位 長谷川 裕(3年 川西一)
38m41

6位 羽賀 正貴(2年 米沢五)
32m12

400mリレー 決勝

2位
齋藤 圭佑(3年 米沢五)
遠藤 諒人(1年 米沢五)
安達 豊(2年 長井北)
外山 博規(2年 米沢五)
42秒43

女子100m
渡部真希子(2年 宮内)
12秒65 準決進出
羽田 美穂(2年 長井北)
12秒83 準決勝進出
柿崎 美里(1年 米三中)
13秒00 準決勝進出

200m 決勝
2位 渡部真希子(2年 宮内)
25秒98
5位 羽田 美穂(2年 長井北)
26秒65

400mハードル 決勝
6位 後藤 景(3年 長井北)
69秒89

走幅跳 決勝
3位 金田 沙織(3年 長井北)
5m13

4位 舟山 侑里(3年 小国)
5m11

13位 遠藤紗耶香(1年 米沢三)
4m93

25位 山口 怜佳
4m43

円盤投 決勝
4位 高橋 美香(3年 米沢二)
26m40

やり投 決勝
4位 高橋ひとみ(2年 米沢二)
27m34

400mリレー 決勝
2位 浅井 智佐(1年 長井北)
渡部真希子(2年 宮内)
柿崎 美里(1年 米沢三)
羽田 美穂(2年 長井北)
49秒71

卓球部
全日本選手権米沢市予選
米沢市市営体育館
(8月16日~17日)

男子
(出場メンバー)
志田 晶良(2年 米沢五)
情野 裕作(2年 米沢五)
遠藤 優太(1年 米沢四)
金子 駿人(1年 川西一)
ジュニア男子シングルス
優勝 遠藤 優太(1年 米沢四)
ベスト8
情野 裕作(2年 米沢五)
志田 晶良(2年 米沢五)
金子 駿人(1年 川西一)
以上 県大会出場者

一般男子シングルス
ベスト8
遠藤 優太(1年 米沢四)
三回戦敗退
情野 裕作(2年 米沢五)
以上 2名県大会出場

二回戦敗退
志田 晶良(2年 米沢五)
金子 駿人(1年 川西一)
一般男子ダブルス
三回戦敗退
志田 晶良(2年 米沢五)
遠藤 優太(1年 米沢四)
情野 裕作(2年 米沢五)
金子 駿人(1年 川西一) 組

女子
(出場メンバー)
齋藤 美久(2年 高島二)
奥村 佳奈(2年 川西二)
安部 史絵(1年 川西二)
宮本 萌詩(1年 飯豊)
須藤 加奈(1年 米沢二)
ジュニア女子シングルス
3位 奥村 佳奈(2年 川西一)
ベスト8
齋藤 美久(2年 高島二)
安部 史絵(1年 川西二)
ベスト16
宮本 萌詩(1年 飯豊)
敗者復活
須藤 加奈(1年 米沢二)

以上 県大会出場者
一般女子シングルス

優勝 奥村 佳奈 (2年 川西一)
ベスト8
安部 史絵 (1年 川西一)
以上二名県大会出場

3 回戦敗退

齊藤 美久 (2年 高島二)
宮本 萌詩 (1年 飯 豊)

2 回戦敗退

須藤 加奈 (1年 米沢一)

一般女子ダブルス

優勝

奥村 佳奈 (2年 川西一)
安部 史絵 (1年 川西一)

2 位

齋藤 美久 (2年 高島二)
宮本 萌詩 (1年 飯 豊)

二回戦敗退

須藤 加奈 (1年 米沢一)
齋藤 美穂 (卒業生)

混合ダブルス

優勝

西崎 祐介 (コーチ)
奥村 佳奈 (2年 川西一)

2 位

田中 紀昭 (社会人)
安部 史絵 (1年 川西一)

男子バスケットボール部

平成20年度藤井高野杯

バスケットボール選手権大会
山形市総合スポーツセンター
(4月25日~27日)

一回戦 ○九里 89-81 鶴岡中央 ●
二回戦 ●九里 61-67 天童 ○
(出場メンバー)

- 大橋 尚之 (3年 米沢三)
- 樋口 徹也 (3年 米沢五)
- 小山内 望 (3年 米沢二)
- 鈴木 章将 (3年 米沢七)
- 高橋 優規 (3年 高島一)
- 朝倉 徳貴 (3年 高島二)
- 黒田 悠貴 (3年 米沢七)
- 高橋 謙 (3年 米沢三)
- 伊藤 貴紘 (2年 米沢二)
- 須藤 龍介 (2年 張春高)
- 遠藤 光 (2年 米沢七)
- 石澤 健次 (2年 米沢三)
- 遠藤 桂輔 (1年 高島一)
- 草野 翔太 (1年 川西一)

女子バスケットボール部

平成20年度地区高校

バスケットボール選手権大会
九里学園高校 (7月19日~20日)

3 位
一回戦 ○九里 86-47 高島 ●
二回戦 ●九里 57-66 米商 ○
(出場メンバー)

- 遠藤比奈子 (2年 米沢二)
- 新野 満帆 (2年 米沢四)
- 嵐田 真奈 (1年 米沢五)
- 吉田 江里 (1年 米沢五)
- 高橋加奈恵 (1年 沖 郷)
- 佐藤 成美 (1年 米沢五)
- 齋藤明日美 (1年 高島四)
- 長岡奈緒美 (1年 米沢五)
- 加藤 美咲 (1年 宮 内)
- 米野瑛莉香 (1年 米沢四)
- 遠藤 瑞穂 (1年 米沢四)
- マネージャー
- 小口友理恵 (2年 米沢二)

バレーボール部

置賜地区夏季リーグ戦

鶴岡市 小真木原体育館
(8月6日・7日)

〈出場メンバー〉

- 佐藤 絢香 (2年 米沢一)
- 平 千尋 (2年 高島三)
- 清野ちさと (2年 米沢四)
- 山崎 朋美 (2年 米沢四)
- 青木カレン (2年 沖 郷)
- 篠沢 美茄 (1年 川西二)
- 戸田 瑞希 (1年 米沢三)
- 齋藤 千聖 (1年 川西二)
- 佐藤 千夏 (1年 米沢五)
- 高橋 奏 (1年 飯 豊)
- 本間なつみ (2年 米沢四)
- 後藤 茜 (1年 赤 湯)

予選リーグ 5 位

●九里 0 (12 | 25) 長井工 ○
○九里 2 (25 | 12) 小国 ●

順位決定トーナメント戦
●九里 0 (16 | 25) 米沢東 ○
20 | 25 2

サッカー部

春季リーグ戦

米沢興譲館 (4月27日・29日)

第一試合 0-1 長井

第二試合 0-4 興譲館

第三試合 0-2 米商

(出場メンバー)

- 佐藤 徹也 (3年 米沢六)
- 大橋 大輝 (3年 米沢六)
- 東谷 洋介 (3年 米沢七)
- 新野 伸和 (3年 米沢七)
- 高橋 直也 (3年 米沢一)
- 皆川 政孝 (3年 米沢七)
- 高橋 純一 (3年 南原)
- 多田 裕太 (3年 米沢四)
- 安部 恭平 (2年 南原)
- 佐藤 翔也 (2年 宮内)
- 多田野洋介 (2年 高島一)
- 木口 浩輔 (2年 南原)
- 杉本 豪 (1年 南原)
- 堀悠 吾 (1年 米沢二)
- 吉田 昂平 (1年 米沢一)
- 長部 翔矢 (1年 南原)
- 遠藤 拓也 (1年 米沢二)
- 戸屋 雄大 (1年 米沢六)

野球部

第55回春季東北地区高等学校

野球山形大会置賜地区予選

米沢市宮野球場・高島町野球場 (4月26日~5月12日)

二回戦 九里 12-10 ●長井

代表決定戦 九里 ● 3-6 ○米工

二次代表決定戦 九里 ○ 9-3 ●南陽

二次決勝戦

九里 ○ 14-9 ●長井

(出場メンバー)

- 川原 岳斗 (3年 富岡東)
- 齋藤 哲 (2年 米沢二)
- 長谷部光洋 (3年 南原)
- 川合 祐輔 (2年 米沢五)
- 倉敷 修士 (3年 藤の木)
- 福嶋 孝介 (2年 金沢)
- 長谷川 渉 (2年 米沢二)
- 中村 恵太 (3年 米沢七)
- 横澤 優太 (3年 上山北)
- 倉田 貴裕 (3年 米沢二)
- 杉原 哲平 (3年 米沢五)
- 佐藤 隼 (2年 小国)
- 加藤 健斗 (2年 米沢二)
- 志摩健太郎 (2年 三鷹二)
- 神坂 駿 (2年 町田三)
- 遠藤 綾 (3年 南原)
- 武内 翔平 (2年 長井南)

第55回春季東北地区高等学校

野球山形県大会

酒田光が丘野球場・鶴岡ドリームスタジアム (5月17日~19日・15日~26日)

一回戦 九里 ● 0-3 ○羽黒

(出場メンバー)

- 鈴木 慧 (3年 米沢七)
- 齋藤 吏 (3年 小国)
- 渡部 透 (3年 白鷹西)
- 安部 正孝 (3年 米沢七)
- 川原 岳斗 (3年 富岡東)
- 杉原 哲平 (3年 米沢五)
- 齋藤 哲 (2年 米沢一)
- 川合 祐輔 (2年 米沢五)
- 倉敷 修士 (3年 藤の木)
- 福嶋 孝介 (2年 金沢)
- 中村 恵太 (3年 米沢七)
- 長谷部光洋 (3年 南原)
- 長谷川 渉 (2年 米沢二)
- 横澤 優太 (3年 上山北)
- 志摩健太郎 (2年 三鷹二)
- 佐藤 隼 (2年 小国)
- 加藤 健斗 (2年 米沢二)
- 中田 隼人 (2年 長井南)
- 神坂 駿 (2年 町田三)
- 遠藤 綾 (3年 南原)
- 鈴木 慧 (3年 米沢七)
- 高橋 亮 (2年 米沢二)
- 下田 健太 (2年 浜)
- 渡部 透 (3年 白鷹西)
- 安部 正孝 (3年 米沢七)

第90回全国高等学校

野球選手権山形県記念大会

山形県野球場 (7月11日~23日)

一回戦 九里 4-2 山形南

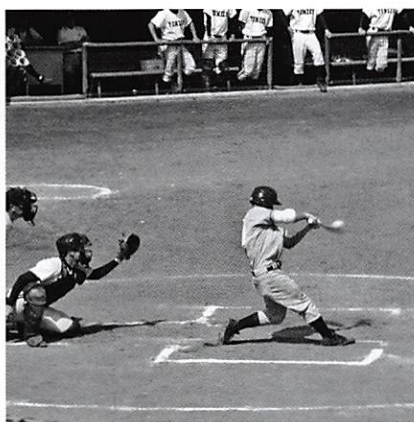
二回戦 九里 7-1 山本学園

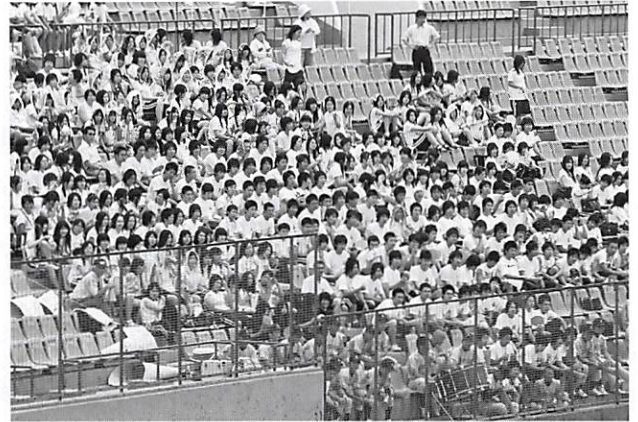
三回戦 九里 1-7 山形中央

ベスト16

(出場メンバー)

- 川原 岳斗 (3年 富岡東)
- 杉原 哲平 (3年 米沢五)
- 志摩健太郎 (2年 三鷹二)





- 倉敷 修士 (3年 藤の木)
- 齋藤 哲 (2年 米沢一)
- 福嶋 孝介 (2年 金沢)
- 羽田 圭介 (2年 小国)
- 長谷部光洋 (3年 南原)
- 長谷川 渉 (2年 米沢二)
- 倉田 貴裕 (3年 米沢二)
- 横澤 優太 (3年 上山北)
- 佐藤 隼 (2年 小国)
- 神坂 駿 (2年 町田三)
- 川合 祐輔 (2年 米沢五)
- 中田 隼人 (2年 長井南)
- 遠藤 綾 (3年 南原)
- 鈴木 慧 (3年 米沢七)
- 高橋 辰実 (2年 平戸)
- 齋藤 吏 (3年 小国)



文化系部活動

弓道部

地区新人大会

米沢市営武道館弓道場

(9月13日~14日)

- 女子団体 出場
- 女子個人 出場
- 男子個人 出場

記録 渡部 透 (3年 白鷹西)
 安部 正孝 (3年 米沢七)

美術部

第59回置賜地区高校美術展

よねざわ市民ギャラリー(ドリームホロウ)

(8月8日~12日)

奨励賞

- 油彩画 F100号「夢想」
- 赤間 紗枝 (2年 赤湯)
- 油彩画 F80号「無限大」
- 梅津奈未子 (3年 米沢五)
- デザイン BOサイズ
- 「花鳥風月&雪月花」
- 榎本 美波 (3年 小国)

書道部

山形県高等学校

総合文化祭鶴岡大会

鶴岡アートフォーラム

(10月10日~12日)

入選

- 「行書五律五首巻」
- 遠藤 美穂 (3年 高島三)
- 「關戸本古今集」
- 足立 貴恵 (3年 南原)
- 「詩経」
- 小林 千夏 (2年 米沢四)
- 「臨西狭頌四屏」
- 高橋 奈々 (2年 米沢三)
- 「自愛経」
- 蔵田 泉 (2年 米沢七)

演劇部

演劇部定期公演

米沢市民文化会館(6月21日)

「夏の庭」

(スタッフ)

- 演出 奥山 由真 (2年 米沢四)
- 助演出 清田 真央 (1年 米沢一)

舞台監督

平間ちひろ (2年 米沢四)

助舞台監督

島貫 裕子 (1年 川西二)

舞台 奥山 由真 (2年 米沢四)

矢木慎之亨 (2年 米沢三)

音響 後藤 亜希 (2年 米沢四)

照明 山田 慧海 (2年 高島四)

衣装 笹原 美里 (2年 沖郷)

島貫 裕子 (1年 川西二)

小道具

戸田 裕介 (2年 南原)

清田 真央 (1年 米沢一)

メイク

笹原 美里 (2年 沖郷)

島貫 裕子 (1年 川西二)

ポスターデザイン

山田 慧海 (2年 高島四)

(キャスト)
おじいさん
矢木慎之亨(2年 米沢三)

木山くん
後藤 亜希(2年 米沢四)

山下さん
奥山 由真(2年 米沢四)

河辺くん
戸田 裕介(2年 南 原)

杉田くん
山田 慧海(2年 高島四)

看護師
笹原 美里(2年 沖 郷)

古香弥生
島貫 裕子(1年 川西二)

アナウンサー(声)
笹原 美里(2年 沖 郷)

部隊長(声)
平間ちひろ(2年 米沢四)

兵士(声)
島貫 裕子(1年 川西二)

清田 真央(1年 米沢二)

木山くんの母
清田 真央(1年 米沢二)

種屋のおばあさん
島貫 裕子(1年 川西二)

置賜地区高校演劇合同発表会
米沢市民文化会館(9月27・28日)

創作劇「幕末戊辰録」

奥山 由真作

優良賞・地区講師委員代表
(スタッフ)

演出

奥山 由真(2年 米沢四)

助演出

清田 真央(1年 米沢一)

舞台監督

平間ちひろ(2年 米沢四)

助舞台監督

遠藤 志保(1年 高島一)

装置

矢木慎乃亮(2年 米沢三)

照明

山田 慧海(2年 高島四)

音響

後藤 亜希(2年 米沢四)

遠藤 志保(1年 高島一)

衣装メイク

奥山 由真(2年 米沢四)

笹原 美里(2年 沖 郷)

島貫 裕子(1年 川西二)

小道具

戸田 裕介(2年 南 原)

清田 真央(1年 米沢一)

(キャスト)

清 奥山 由真(2年 米沢四)

大夏 矢木慎乃亮(2年 米沢三)

将三郎

戸田 裕介(2年 南 原)

友人2人
後藤 亜希(2年 米沢四)

蛍
清田 真央(1年 米沢一)

島貫 裕子(1年 川西二)

静香 島貫 裕子(1年 川西二)
仁美 清田 真央(1年 米沢一)
父 戸田 裕介(2年 南 原)
母 笹原 美里(2年 沖 郷)

文芸部

高校生文芸道場
北海道東北大会青森大会

詩部門

高橋 諒(2年 沖 郷)

県代表として派遣

新聞部

県学校新聞コンクール

優良賞

伊藤 実花(3年 小 国)

今井 綾香(3年 米沢三)

内藤まゆ美(3年 南 原)

近野 桃子(2年 高島四)

佐藤 千夏(2年 米沢七)

齋藤 花奈(2年 米沢五)

坂野 雄也(1年 米沢一)

渡部 直道(1年 高島三)

舟山 李奈(1年 飯 豊)

ダンス部

4月29日

上杉まつり開幕祭ステージにて

演技披露

7月5日
第3回定期発表会
「Motion!!!」

8月14日

山上地区コミュニティセンター

夏祭りにて演技披露

9月15日

関根地区敬老会にて演技披露

10月12日

米沢市生涯学習フェアステージにて

演技披露

10月19日


おしよしなハーフマラソン開会式

式典前演技披露



平成19年度 部活動後援会法人会員一覧 (敬称略順不同)

- (有)平田自動車工業
- (株)中條齒科医院
- 笹生齒科医院
- (株)タカムラ
- (株)青葉堂印刷
- 米沢アルミ工業(株)
- 伊東商店
- (株)ヤマケン
- 特急寿司
- (株)カクダイ本店
- (有)花のえちごや
- (有)丸善
- (有)肉の加藤
- 若月電気管理事務所
- (株)山形ニッタン
- 舟坂峠ダイナミックゴルフ練習場
- 岡田電気産業(株)
- 山田電気管理
- (株)システムクリエイト
- 玉寿司
- (株)本多建設
- (株)本多興産
- ホテルベネックス
- (株)ニュー小原商店
- (株)スズデン
- (株)戸部電材米沢営業所
- 山交観光(株)米沢営業所
- 菅野建具店
- 八代鋳金
- 住友生命南陽支部
- 上杉城史苑
- (有)タカモク
- (有)井上板金工業所
- (株)城南産業
- (株)佐藤建材店
- (株)千代田電工
- (有)吾妻外装
- (有)佐々木硝子店
- (株)マルコーエンジニアリング
- (有)片山塗工店
- アズミタイル
- 情野冷熱機工(株)
- 大塚薬品工業(株)
- 遠藤岩根
- (有)今井商店
- ブティックラヴィ
- (有)金内酒店
- (有)鈴木自動車板金工作所
- サイトウ時計店
- ステーキハウスオルガン
- 鈴木測量登記事務所
- (有)鳥勝牛肉店
- (株)今井造園
- 和食処花園
- (有)タキペン塗装
- 神原省治
- 桑原豆腐店
- 和光堂写真館
- 米沢ツーリストサービス
- 近畿日本ツーリスト
- (株)JTB東北米沢支店
- (有)べにはな
- (株)伊藤園
- (株)仙台台コココーラ
- (有)ウエマツ
- (株)小泉創芸
- 齋藤俊一税理士事務所
- (株)タスクフーズ
- 彌満和精機工業(株)
- 土木施工山口
- インテリア雅
- 酒井塗装所
- (株)川島印刷
- 福島カラー印刷(株)
- (株)エービーエム
- (株)平山孫兵衛商店
- (株)山一酒販
- 東京第一ホテル米沢
- (株)小島洋酒店
- 米沢酒類販売(株)
- (株)小嶋総本店
- 山形日産自動車(株)
- 山形建設(株)
- 相田建設(株)
- 山形ヨット服(株)
- 県南自動車学校
- (株)けんなん
- 車検のコバック
- 有坂保険
- 滝口塗装店
- (有)日本マイテイー
- (有)キョウドウ印刷
- (株)アサヒコーポレーション
- (株)吾妻スポーツ
- 藤田茂男
- (平成二十年三月三十一日現在)



お問い合わせは
後援会事務局(担当/大滝勲)まで
ご一報下さい。

☎011-338-2200
☎011-338-2200
☎011-338-2200
☎011-338-2200
☎011-338-2200
☎011-338-2200
☎011-338-2200
☎011-338-2200
☎011-338-2200
☎011-338-2200

九里学園高等学校
部活動後援会

会員募集

本会は九里学園高等学校における教育活動
の中で重要な位置を占める体育・文化の部
活動を、経済的に援助をする会です。
会費は次の通りです。

特別会員
年会費 一〇三、〇〇〇円
(□数は問わず)

法人会費
年会費 一〇一〇、〇〇〇円
(□数は問わず)

新規会員を募集しております。

